

消費者教育についての教育現場アンケート調査

※あてはまる番号に直接○印をつけてください。

※()内には具体的な内容を記入してください。

I 貴校における消費者教育の取り組みについてお伺いします。

問1 消費者教育^(※1)は学習指導要領にもとづき、実施されていることと思います。消費者教育の関連分野の指導も含め、どのような教科等で行っているかあてはまるもの全てを選んでください。(○はいくつでも)

①社会科	②技術家庭科	③総合的な学習の時間
④道徳	⑤特別活動	⑥PTA、授業外の活動
⑦その他()	⑧行っていない → 問4へ	

※1:消費者教育については、資料1の表面「消費者教育(関連教育分野との連携)」と裏面「消費者教育の体系イメージマップ」をご参照ください。

問2 貴校で実施している消費者教育に関する授業の内容について、あてはまるものを全て選んでください。また、どの授業の内容が特に重点を置いて行う必要があると思いますか。

	実施している授業内容 (あてはまるもの全てに○)	重点をおくべき授業内容 (○は3つまで)
①お金の大切さや役割、家計管理について		
②消費者と販売者の関係について		
③情報モラル教育について(携帯電話・スマートフォン・インターネットに関する教育など)		
④製品の安全な使い方と表示について		
⑤食品の安全性と表示について		
⑥消費者被害の防止について(悪質商法、振り込め詐欺、投資詐欺など)		
⑦プリペイドカード、クレジットカードなどの仕組みについて		
⑧契約について		
⑨クーリング・オフ制度について		
⑩環境に配慮した生活について(ごみを減らす エコ、リサイクル、省エネ、地産地消など)		
⑪人や環境、社会に配慮した消費(エシカル消費)について		
⑫食育について(食生活や食習慣に関すること、伝統的な食文化など)		
⑬消費者の権利と責任、自立と責任について		
⑭個人情報の保護について(情報モラルなど)		
⑮多重債務について		
⑯成年年齢の引き下げについて		
⑰その他()		

問3 「問2」のような内容を身に付けていくために、どの学年に最も重点を置いて行う必要があると思いますか。(○は1つだけ)

①1年生	②2年生	③3年生
------	------	------

問 4 消費者教育を実施するにあたって、過去 5 年間で各種団体、企業、市、県、国等で行っている出前授業等を利用しましたか。(○はいくつでも)

- ①民間企業や各種団体が実施している取り組みを利用したことがある
- ②NPO や地域活動と連携した取り組みを行ったことがある
- ③市・県の消費者センターで行っている取り組みを利用したことがある
- ④消費者センター以外の行政で実施している取り組みを利用したことがある
- ⑤利用したことがない →問 7へ

→問 5・6へ

〈問 4 で①～④を選択した学校にお伺いします。〉

問 5 取り組みを行っている各種団体、企業、市、県、国等やその内容をどの様なきっかけで知りましたか。(○はいくつでも)

- ①インターネットなどを用いて自分で調べた
- ②同僚、知人等に聞いた
- ③市・県の消費者センターから情報を得た
- ④その他()

〈問 4 で①～④を選択した学校にお伺いします。〉

問 6 学校外と連携した取り組み等の感想を教えてください。(○はいくつでも)

- ①テーマとなった題材の仕組みなどが聞き手に良く理解できる内容だった
- ②難しいテーマを分かりやすく伝えていた
- ③話が面白く、聞いている人を引き付けていた
- ④寸劇を取り入れる、歌を歌うなど伝え方の工夫がされていた
- ⑤話が長すぎるなどが原因で聞き手が退屈してしまった
- ⑥説明が難しすぎ、よく理解できなかった
- ⑦講師の話が期待していた内容・目的とずれてしまった
- ⑧講師への謝礼等、コストがかかった
- ⑨その他()

〈問 4 で「⑤利用したことがない」と回答した学校にお伺いします。〉

問 7 取り組み等を利用しなかった理由を選んでください。(○は 3 つまで)

- ①取り組みに関する情報がなく、よく知らなかった
- ②決定から実施までの期間が短く、外部に依頼するなどの手続きを行う時間がなかった
- ③実施したい授業の内容と、実施している取り組みの内容が合わなかった
- ④講師の日程が合わず、実施できなかった
- ⑤内容を考えたときに、実施する取り組みの質が十分とは思えなかった
- ⑥学校の授業により十分な消費者教育が実施できており、必要がなかった
- ⑦その他()

再び、全ての学校におたずねします。

問8 消費者教育を推進するにあたって、課題となっていることを教えてください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| ①どのような取り組みをすればよいかわからない | ②指導者や講師となる人材の情報が得られない |
| ③活用できる教材が少ない | ④予算がない |
| ⑤教員のスキルアップを図る研修などの機会が少ない | |
| ⑥他の優先課題があり取り組めない | ⑦変化する消費者問題への対応が困難 |
| ⑧特にない | ⑨その他() |

問9 学校において消費者教育を推進するために必要だと思うことを教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------|
| ①実践事例の紹介 | ②生徒向け教材の配布・作成 |
| ③教員に対する研修 | ④消費者被害の最新情報の定期的な提供 |
| ⑤学校での消費者教育について、消費者団体や事業者団体と意見交換を行う機会の提供 | |
| ⑥学校全体での実施体制づくり | ⑦地域との連携 |
| ⑧消費者行政との連携 | ⑨授業のサポートができる人材 |
| ⑩その他() | |

問10 授業等で活用しやすい又は効果があると思われる教材を選んでください。(○は3つまで)

- | | |
|---------------|------------------------|
| ①DVD等映像の教材 | ②紙媒体(チラシ、ワークシート等)による教材 |
| ③パソコンを活用した教材 | ④ボードゲーム等グループで使える教材 |
| ⑤ロールプレイングの事例集 | ⑥その他() |

問11 消費者教育を実施するにあたって、利用してよかったと思う教材や取り組み(出前講座・講師派遣・施設見学等)などがありますか。

名称:	提供機関:
利用してよかった理由(自由にお書きください)	

問12 中学生期の重点領域^(※3)について、消費者教育のなかで特にどの領域を身に付けさせたいですか。
あてはまるものを選んでください。(○は3つまで)

※3:重点領域については、[資料1](#)の裏面「消費者教育の体系イメージマップ」をご参照ください。

- | |
|---|
| ①消費者の行動が環境や経済に与える影響を考える |
| ②消費生活が環境に与える影響を考え、環境に配慮した生活を実践する |
| ③身近な消費者問題及び社会課題の解決や、公正な社会の形成について考える |
| ④危険を回避し、物を安全に使う手段を知り、使う |
| ⑤販売方法の特徴を知り、トラブル解決の法律や制度、相談機関を知る |
| ⑥商品を適切に選択するとともに、契約とそのルールを知り、よりよい契約の仕方を考える |
| ⑦消費に関する生活管理の技能を活用する。買い物や貯金を計画的にする |
| ⑧消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付ける |
| ⑨著作権や発信した情報への責任を知る |
| ⑩消費生活情報の評価、選択の方法について学び、意思決定の大切さを知る |
| ⑪その他() |

Ⅱ 消費者教育の推進についてお伺いします。

問 13 教職員向けに必要な、消費者教育に関する情報や知識は何ですか。(○は 3 つまで)

①契約について	②悪質商法
③お金について(お金の大切さ・役割等)	④クレジットカードの仕組みについて
⑤携帯電話・スマートフォン・インターネットによるトラブル	
⑥食品や製品の安全と表示について	
⑦消費者市民社会の構築(消費者がもつ影響力の理解・持続可能な消費の実現など)	
⑧トラブルに遭遇したときの相談窓口などについて	
⑨その他()	

問 14 消費者教育について、教員の学習機会があれば参加したいですか。(○は 1 つだけ)

①ぜひ参加したい	②内容によっては参加したい
③参加したいが難しい	④あまり参加の必要性を感じない
⑤参加しようと思わない	

問 15 どのような工夫があると参加しやすいと思いますか。(○はいくつでも)

①土日など休日に実施	②長期休暇中に実施
③校内での受講しやすい雰囲気づくり	④受講の義務化
⑤オンライン研修の実施	⑥その他()

問 16 令和4年(2022年)4月から成年年齢が18歳に引下げられましたが、中学校の期間に生徒が学んでおくべきことや身に付けておかなければならないことなど、どういったことが必要だと思いますか。自由にお書きください。

--

問 17 消費者行政についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

--

学 校 名			
役 職		記 入 担 当 者 名	

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。